

オンプレミス型 Web 会議システム調達仕様書

1. システム名

オンプレミス型 Web 会議システム

2. 構築場所

静岡県磐田市国府台 3-1 磐田市役所西庁舎

3. 構築期間

契約締結翌日から令和 7 年 10 月 31 日まで

システム運用開始予定日 令和 7 年 11 月 1 日

4. 運用期間

本システムは、最短でも 5 年間（令和 12 年 10 月 31 日まで）運用する予定である。

※受託者決定後に別途リース入札を実施予定

5. 調達の目的

本システムは、市職員が場所や時間に制約されずに会議や打ち合わせを実施できる環境を構築し、「集めない会議」「集まらない打合せ」を実現し、業務の効率化・働き方改革の実現を図ることを目的とする。

6. 必要機能

6.1 Web 会議システム構築

- 本市イントラネット（LGWAN）環境下にオンプレミスで、Jitsi ベースの Web 会議システムを 1 台構築すること。
- コンテナ方式を採用し、GitHub で提供される Jitsi 公式コンテナイメージを利用すること。
- 以下の機能を提供すること。
 - 高画質かつ安定した映像・音声通信
 - 会議室作成時の認証機能（Prosody によるユーザー認証）
 - Nginx を用いたリバースプロキシ及び SSL 設定（自己署名証明書を使用）
 - 会議室開始・参加、退出、基本機能の操作及びチャット機能
 - デスクトップ共有機能
 - カメラ・マイク設定、言語設定、プロフィール管理機能
 - 各ユーザーのビデオ画質調整機能

7. システム環境要件

7.1 サーバ環境仕様

- サーバ機器は以下を満たすこと。
 - 型番：Dell PowerEdge R360 相当
 - 形状：1U ラック
 - CPU：4 コア
 - メモリ：16GB
 - HDD：600GB（RAID1 構成）

- NIC：標準2ポート（1Gbps）
- UPS：Dell APC Smart-UPS 750VA LCD RM 1U 100V 相当（5年保証付き）
- OSはAlmaLinux 9を使用し、2032年5月末まで利用可能であること。

7.2 ソフトウェア構成

- Linux基本設定として以下のサービスを設定すること。
 - OpenSSHによるSSHの設定
 - rsyslogによるSYSLOG設定
 - chronyによるNTPサーバ設定
 - 管理者用ユーザー及びグループの作成
 - ログローテーション設定
- セキュリティ強化の実施。具体的には以下を含むこと。
 - アップデート適用
 - 不要サービスの停止
 - SELinux設定
 - firewalldによるアクセス制御
- Podmanのインストール及び設定（RHEL標準パッケージ使用）

8. 納品物

以下を納品すること。

- 基本設計書
- 詳細設計書
- システム試験成績書
- サーバ設定資料
- Jitsi利用マニュアル
- ユーザー設定手順書
- SOSレポート操作手順書
- ハードウェア（サーバ類 一式）

9. サービス条件

9.1 導入支援

- 現地導入作業及び動作確認を最低1回、現地にて平日10:00～17:00に実施すること。
- 納品後2週間以内に受け入れ検査を行い、検収を実施すること。

9.2 導入後支援サービス

- 導入後支援サービスを提供すること（5年間）。以下を含むこと。
 - 説明会（現地にて平日10:00～17:00の1～2時間程度で利用マニュアルを基にした説明会）
 - 障害調査サポート
 - ソフトウェア脆弱性情報通知
 - 利用方法に関するQ&A対応
 - 平日9:00～17:00におけるサポート対応

1 0. 試験及び検査

10.1 社内で試験を実施した後、現地で動作確認を行うこと。

10.2 検収は設置後 2 週間以内に行い、合格検収を行うこと。

1 1. 設計・構築の詳細

11.1 プロジェクト管理（3 か月を想定）において以下を実施すること。

- プロジェクト進捗管理
- 要件ヒアリング及び基本設計・詳細設計書の作成
- 設計レビューを実施
- Web 会議打合せを実施

11.2 構築の際、以下を設定すること。

- スタティックルート設定
- SELinux 及び firewalld アクセス制御設定
- SSL 証明書は自己署名証明書を使用（問題がある場合はパブリック証明書案を検討）

1 2. 保守条件

12.1 保守契約内容には以下を含むこと。

- サーバ保守（5 年間）
- UPS 保障（5 年間）

1 3. その他

13.1 本仕様に記載の対象外作業については追加費用となる旨を明示すること。

13.2 記載のないミドルウェア、ツール導入、要件外機能追加等の費用については別途見積もりを提出すること。